

# 福岡県認知症医療センター 久留米大学病院 事例検討会

## 【開催目的】

- ・認知症患者の治療や日常生活支援において、地域で支援者が抱える個別ケースの検討（情報整理、課題の抽出）をおこなうことで、今後のより良い支援へとつなげていく。
- ・医療・福祉・介護の各関係機関から参加することで、「予防→早期発見→治療→ケア」の地域連携の流れにおける、多職種それぞれの役割について相互理解を図る。
- ・多職種の参加によって日頃の認知症患者の支援に有効的な「顔の見える関係づくり」の機会提供を図る。
- ・認知症に関する事例を多職種・多機関で検討することで、課題の集約を行い、地域包括ケアシステムの構築につなげる。

## 【対象者】

久留米市内にて認知症医療・介護・保健業務に従事する方、地域包括支援センター職員、行政職員

## 【日程・会場】（日程予定）

日時	場所
7月1日（火） 18:30～20:30	久留米大学病院 本館2階第1・2会議室
9月2日（火） 18:30～20:30	久留米大学病院 本館2階第1・2会議室
12月2日（火） 18:30～20:30	久留米大学病院 本館2階第1・2会議室
2月3日（火） 18:30～20:30	久留米大学病院 本館2階第1・2会議室

## 【事例検討会の流れ】

- ① 事例報告・検討（1事例）約90分
- ② ミニレクチャー 約30分

## 【事例検討会のルール】

### <事例提供者>

- ・事例は1事例とし、A4用紙1枚程度またはPower Pointスライド8枚以内。
- ・個人が特定されないように事例の表記には要配慮。（事例回収）
- ・以下の項目は可能な限り情報として提示する。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・事例提供理由（助言をいただきたい点、上手くいった場合の対応例など）</li><li>・年齢、性別、要介護度、障害・認知症の日常生活自立支援度</li><li>・認知症スケールの結果</li><li>・視覚障害や難聴の有無</li><li>・主病名                      ・既往歴、受診歴</li><li>・診療・内服薬              ・発症からの経過</li><li>・家族構成、主介護者              ・現在の課題と支援方針</li><li>・事例提供者との関係（事例提供者介入までの経緯）</li></ul> |
|---|

### <参加者>

- ・事例検討会で知り得た個人情報については、専門職としての守秘義務を第一とする。（守秘義務）
- ・事例に対して批判的にならず、あくまで今後の支援に活かす意見を出す。（批判厳禁）